

## 救急医療功労で大臣表彰

磐田市立総合病院、県に報告

救急医療功労者厚生労働大臣表彰の受賞を報告する鈴木昌八院長(中央)

県庁



磐田市大久保の市立総合病院(鈴木昌八院長)はこのほど、本年度の救急医療功労者厚生労働大臣表彰の受賞報告を県庁で行った。同院は長年にわた

り、地域の救急医療の確保に努め、2009

年に開設した救命救急センターは年間約2万例の救急患者、約5千の救急車搬送を受けている。救急外来専用のCTやエックス線撮影装置なども完備し、救急医療対策の推進に貢献している点などが評価された。

本年度の厚労相表彰は全国で15団体23個人。県内は同院のみ。鈴木院長は「患者のニーズが多様化していく中で、期待に応えられるよう医療を展開していきたい」と話した。